



若葉区地域福祉計画 福祉だより 第15号

平成24年 1月18日発行
編集：若葉区地域福祉計画推進協議会事務局
若葉区貝塚2-19-1
(若葉保健福祉センター内)
TEL 043-233-8181

あなたの地域では「支えあい」「助けあい」 活動は行われていますか？

平成23年度の若葉区の高齢化率は、24.4%です。これは概ね4人に1人が65歳以上ということを示しています。10年後には34.4%との試算も出ており、近い将来3人に1人の割合になります。若葉区は千葉市内でも最も高齢化が進んでいる地域です。



また、人口は平成24年で約151,000人ですが、10年後には約1万人減少し、約141,000人になると予想されています。

人口減少、少子高齢化が進む中で、住民の皆様が生活する上での問題や課題を行政や民生委員、NPO団体だけでは解決できなくなってきます。地域での身近な人たちによる支えあい、助けあうという考えはこれからの若葉区では絶対必要になってきます。

では誰がやってくれるのか？

それは皆さんです。一部の地域では、町内自治会において「高齢者の見守り活動や助けあい活動」に取り組みます。また、ボランティア団体や社協地区部会が子ども達の見守りや障がい者への支援をしています。

しかし、残念ながらまだ若葉区全域には広がっていません。

このような問題をどのように考えていけばいいのか？

その答えは、地域の皆様とともに

「若葉区地域福祉計画」を実践することです。

インターネットをご利用の方は「若葉区地域福祉計画」で検索してください。実践事例が満載です。

また、若葉保健福祉センターには概要版が置いてあります。

またこのような活動に興味がある方、町内自治会関係者の方は、是非ご連絡ください。説明にお伺いいたします。

情報求む！！

この福祉だよりでは、地域内で実際に活動している福祉活動を紹介していきます。あなたの地域での活動を教えてください。このだよりで紹介させていただき、皆さんの良い活動を広めていきたいと考えています。

若葉区推進協事務局まで 電話043-233-8181



裏面では事例を紹介しています

あの町この街

若葉区内で実践されている地域福祉活動を紹介
します。
今回は、加曽利新和自治会の活動を紹介します。

加曽利新和自治会は、市立加曽利中学校の東側に位置している355世帯の住宅地です。ほぼ全て一戸建て
からなり、昭和40年代に開発されました。75歳以上の高齢者は約150人おり、高齢化は進んでいます。

★3つのキーワード★

加曽利新和自治会では、3つのキーワードで活動しています。

①介護に頼らない健康づくり！

毎週水曜日にじゅんさい池公園内にあるグラウンド
を会場にしてグラウンドゴルフを行っており、
40名程度参加しています。

参加者は、グラウンドゴルフに向かう途中に防犯
帽子をかぶり地域内のパトロールを同時に行なっ
ています。

②地域で出来ることは地域で行う！

平成22年7月から1人で遠くまで買い物に行く事
が困難な方を対象に、買い物送迎のお手伝いをする
事業を始めました。

毎週金曜日に若葉区小倉町にある農産物直売所
「しょいかーご」まで
ボランティアが同行して
います。

ボランティアは5人おり、
ローテーションで支援に
あたっています。お米な
どの重い物や花々を買う
時にはとても便利と利用者には好評です。



③安心安全で生活しやすいまちづくり！

I セーフティウォッチャー

自治会内の子供たちは桜木小学校に集団登校してい
ますが、登校時に学校までボランティアが付き添っ
ています。

最近子どもを狙った
犯罪が増えている中、
子供達の見守り活動と
して大変効果があります。



II 防犯パトロール（青パト）

ボランティアの車5台に青パトの許可をもらい、青色
回転灯をつけて週1回団地内パトロールを実施して
います。3月の震災翌日にはこの青パトで地域をまわ
り、ガス復旧の仕方を呼びかけました。



（プラス+1）

さらに、今年は行政からの補助金事業「地域支えあい体制づくり事業」として、自治会館を改修します。
誰でも使いやすい自治会館にすることで、地域内の住民同士の交流をさらに活発化していきます。

詳しいお問い合わせは、電話043-233-8181 千葉市社会福祉協議会 若葉区事務所まで

～編集後記～

平成23年度から4年間の第2期若葉区地域福祉計画が
スタートしました。この計画を推進するために若葉区地域
福祉計画推進協議会（以下：推進協）が設置されています。

推進協は町内自治会や社協地区部会、福祉施設職員、NPO
関係者等の多くの方々が参加しています。

これからの4年間でこの計画を着実な実行に結び付けて
いくために、今年度から推進協を「町内自治会分科会」と
「社協地区部会分科会」に分けて議論し、本計画の啓発普及に
務める事にしています。この福祉だよりもその広報活動の一環
です。

来年度はこの広報を年4回発行し多くの方にこの計画を
理解していただき、ご協力いただきたいと思います。
よろしくお願い致します！

（推進協のイメージ図）

